



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

佐賀県内でも活断層帯に備えを

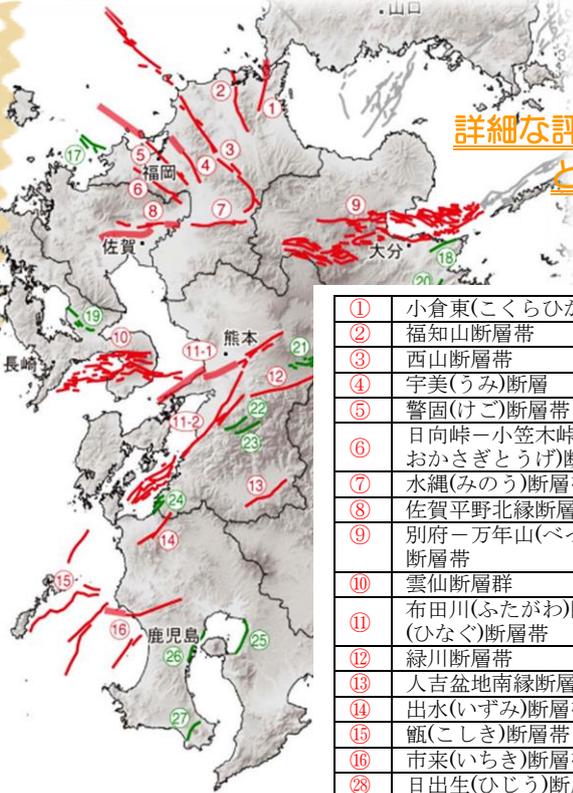
この地域には数多くの活断層が陸地から海中にまで伸びていることが大地震の要因である。十七年前にもマグニチュード六・九の地震があった。

今年一月一日からショッキングな事故、災害が相次いだ。特に能登半島地震は正月を家族一緒に過ごすために帰省した多くの人命や行方不明者を出す最悪の状態となった。主要道路も各地で寸断され救援活動や物資輸送が阻害されている。(二月一日現在 死者二四〇人 安否不明者十五人 避難生活者一万四千人以上)

全日本ろうあ連盟、情報提供施設協議会、手話通訳者の関係団体がいち早く石川県の協会・センターに対策本部を設置して、ろう者等への緊急援助にあたっている。

しかし、余震が未だ続く中での復旧作業は困難を極めている。

能登半島を巨大地震が襲う



詳細な評価の対象とする断層帯

①	小倉東(こくらひがし)断層
②	福知山断層帯
③	西山断層帯
④	宇美(うみ)断層
⑤	警固(けご)断層帯
⑥	日向峠-小笠木峠(ひなたとうげ-おかさぎとうげ)断層帯
⑦	水縄(みのう)断層帯
⑧	佐賀平野北縁断層帯
⑨	別府-万年山(べつぷ-はねやま)断層帯
⑩	雲仙断層群
⑪	布田川(ふたがわ)断層帯・日奈久(ひなぐ)断層帯
⑫	緑川断層帯
⑬	人吉盆地南縁断層
⑭	出水(いずみ)断層帯
⑮	甌(こしき)断層帯
⑯	市来(いちき)断層帯
⑰	日出生(ひじう)断層帯
⑱	万年山-崩平山(はねやま-くえのひらやま)断層帯
⑳	中央構造線断層帯(豊予海峡-湯布院)(ほうよかいきょう-ゆふいん)

九州、佐賀でも同じ活断層が存在



佐賀県内の断層

※佐賀県のHPより引用・改変

同じように九州各地においても数多くの活断層があり、19年前の福岡西方沖地震や8年前の熊本地震が大きな被害をもたらした。

佐賀県においても、多久市からみやき町に及ぶ佐賀平野北縁断層帯があり、万一動いた場合にはマグニチュード7.5 震度7の地震が想定されている。

気象庁は昨年1月全国断層帯のこれから3年以内の地震発生率をSランク3%以上、Aランク0.1%~3%未満等4段階に分けて警戒を呼びかけている。

このことは令和5年2月の「みみよりのなお知らせ」でも掲載したところである。再度九州及び佐賀県の断層帯の分布を示し、万一の地震に備え、身近にできる準備をしておきましょう。



役に立つ 新シリーズ【19】

聴こえの困りごと相談事例から具体的に相談のあった事例を紹介します。第19回は最新の補聴器に更新し改善した事例です。

騒音の多い職場環境



長く補聴器を使っている方から相談がありました。職場でどうしても聞き取れない場面があって困っている。周囲の協力はありますが、教育関係の職場なので騒音を完全になくすことは難しいということでした。使用している補聴器は日本製で性能の良いものですが、購入から7~8年経っていました。補聴効果を測定すると高音域の利得が不足、調整が必要な状態です。また、ハウリングが起こしやすい傾向があり、耳栓を奥まで強く押し込んで使っています。このため、耳の詰まり感や頭痛にも悩まされていました。

利得が不足、ハウリングも心配

現在の補聴器でもまだ十分使える状態ですが、音を調整するとさらにハウリングが強くなる心配がありました。

そこで新しい補聴器を試聴していただきました。従来の補聴器と違い、言葉とノイズを素早く分類して処理するので会話が聞き取りやすくなります。また、耳栓には通気穴が開いているので詰まり感はなく、ハウリングも起こしにくい仕組みになっています。何よりも、少し騒音があっても会話がしやすいことに驚かされていました。

騒音環境でも聞き取りやすい

職場環境で試聴してから、人工知能(AI)を使ってノイズを抑え、騒がしい環境でも対応できる最新の補聴器を購入されました。

正しく補聴器を使っても聞き取りが難しい場合は最新のテクノロジーを活用することで改善できることがあります。まずは専門家に相談し、試聴してみることが大切です。

役に立つ 新シリーズ【20】

第20回は、聞こえにくい時に何度も聞き返すづらいという悩みです。聞こえづらい方や、補聴器・人工内耳装用者でも騒がしい場所や表情や口型が見えない状況では、相手の言ったことを十分に聞きとれていないことがあります。何度も聞き返すのも億劫になり、聞こえたふりをしてしまう。このような状況が続くと、聞き間違いが重なり、とんちんかんな会話になってしまいます。

聞き間違い・聞き逃しを修正していく

聞き返す時に、「もう一度言ってください」というだけではなく、途中で聞き間違いを修正していく方法があります。

- 相手が言ったはつきりと聞き取れなかった言葉を聞こえたとおりに復唱してみる。
- 聞きとれなかった言葉の前、聞き取れたところまでを「〇〇?」と質問調で繰り返してみる。
- 聞きとれなかった単語の綴りを教えてもらう。例えば、地名が聞きとれなかった場合は「漢字ではどう書きますか?」、名前を「フルネームは?」と尋ねることで確認できることもある。
- 別の言い方で尋ねてみる。例えば、時間「1時」「7時」が分からなかった時、「13時ですか?」「ななじですか?」など。

複数人での会話では、「ひとりずつ話して欲しい」とお願いしておき、話し手が誰なのかが分かるようにしておくことで表情や口型を見やすいです。また、どんな話題なのかを事前に把握しておくことで、内容を推測しやすくなります。



佐賀県立多久高等学校 福祉系列3年生21名の学生が4月から約1年間学習し「手話奉仕員養成講座」修了証書を授与されました。(1/31)

聴こえのセミナー

補聴器との上手な付き合い方をわかりやすく解説!

?が、スッキリ!
聴こえのセミナー

ご家族様もご参加ください

新しい補聴器とのつきあい方
~月々3,600円から補聴器を利用できる、安心の定額プラン~

日時 2024年 3月16日(土) 10:30~12:00 参加費 無料

セミナー内容

ここまでの最新補聴器解説
最新補聴器を月々定額で! 手軽に始められる新サービス

会場 佐賀県聴覚障害者サポートセンター (佐賀商工ビル4階)

講師 西野 宏樹

参加申し込み受付中!!

巡回聴こえの相談》(要予約)

- 3月26日(火)午前10時~午後3時
会場: 佐賀市三瀬支所
- 4月23日(火)午前10時~午後3時
会場: 基山町役場 102 相談室

編集後記: 花粉がもう飛び始めた地域があるようです(m)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商工ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始